

<b>〔科目名〕</b> 教育方法と情報通信技術	<b>〔単位数〕</b> 2 単位	<b>〔科目区分〕</b> 教職課程(必修)
<b>〔担当者〕</b> 鈴木郁生 SUZUKI Ikuo	<b>〔オフィス・アワー〕</b> <b>時間:</b> 授業開始時に明示する <b>場所:</b> 614 研究室	<b>〔授業の方法〕</b> 講義
<b>〔科目の概要〕</b> 優れた教員となるには、教育の方法や理論、そして情報通信技術という現代的な課題について理解し、それを実践的に活用する能力が必要である。そこで本授業では歴史的経緯や人間の認知過程を踏まえつつ、理論に裏打ちされた教育方法・技術について学習する。また、情報化の進んだ社会を見据え、教員として必要とされる情報通信技術とその活用および情報通信技術育成のための指導法を理論的かつ実践的に学ぶ。		
<b>〔「授業科目群」・他の科目との関連付け〕・〔なぜ、学ぶ必要があるか・学んだことが、何に結びつくか〕</b> 本科目は、教育職員免許法に定められた「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」であり、特に「教育の方法及び技術」「情報通信技術を活用した教育の理論及び方法」の事項に関わる科目である。そのため、教職課程の必修科目として定められている。 教壇に立つには、ただ教える教科の知識を持つだけでは充分だとは言えない。教育方法について深い理解があつてこそ、授業設計にも幅が出来、自らの教授法を客観的に評価出来る。本科目で学ぶ内容は、教育の基礎として重要な意味合いを持っている。免許種別にかかわらず、学習に励んでもらいたい		
<b>〔科目の到達目標(最終目標・中間目標)〕</b> これからの社会を担う子供たちに求められる資質・能力を育成するために必要な、教育の方法及び教育の技術に関する基礎的な知識・技能を身に付ける。また、情報通信技術を効果的に活用した学習指導や校務の推進の在り方並びに児童及び生徒に情報活用能力(情報モラルを含む。)を育成するための指導法に関する基礎的な知識・技能を身に付ける。		
<b>〔学生の「授業評価」に基づくコメント・改善・工夫〕</b> 概ね良好な評価を頂いている。今後もさらなる改善に努めたい。		
<b>〔教科書〕</b> なし。		
<b>〔指定図書〕</b> なし。		
<b>〔参考書〕</b> 授業時に適宜紹介する。		
<b>〔前提科目〕</b> なし。		
<b>〔学修の課題、評価の方法〕(テスト、レポート等)</b> 授業時の課題などによって、総合的に判断する。		

**〔評価の基準及びスケール〕**

課題等により、総合的に評価する。

A:100～80 点

B: 79～70 点

C: 69～60 点

D: 59～50 点

F: 49～ 0 点

**〔教員としてこの授業に取り組む姿勢と学生への要望〕**

理論的な部分については、退屈に思えるかもしれない。ただ、そうした理論が実践にも結びつくものである。受講者の理解が進むよう、具体的な例を挙げながら授業を進める予定である。受講者も好奇心を持ち、自らの経験等に照らしながら学習を行ってもらいたい。

**〔実務経歴〕**

該当しない。

授業スケジュール

第1回

テーマ(何を学ぶか): オリエンテーション・教育方法の歴史と基礎理論

内 容: 初回授業であるので、授業展開等について説明する。そして教育方法の歴史や基礎理論について解説する。

教科書・指定図書

第2回

テーマ(何を学ぶか): 教育における基礎的要件

内 容: 教員や教室などの要件について、エビデンスを踏まえつつ理解する。

教科書・指定図書

第3回

テーマ(何を学ぶか): 学びに関わる認知過程

内 容: 学習・教授法に背景にある認知過程について学ぶ。

教科書・指定図書

第4回

テーマ(何を学ぶか): 子どもの理解と評価の理論

内 容: 学力、知能などに関する理解と、教育評価に関する学習を通して、人を測定するということについて深く理解する。

教科書・指定図書

第5回

テーマ(何を学ぶか): 学習教授法

内 容: 様々な学習教授法について学ぶ。

教科書・指定図書

第6回

テーマ(何を学ぶか): 学習教授法および協同学習の理論と方法

内 容: 認知過程を踏まえ、学習教授法と協同学習に関わる理論と方法を学ぶ。

教科書・指定図書

第7回

テーマ(何を学ぶか): 授業展開の理論と方法

内 容: 授業環境を含め、授業デザインについて学ぶ。

教科書・指定図書

第8回	<p>テーマ(何を学ぶか): 情報通信技術の基礎と活用          内 容: 教育場面を中心として情報通信技術の基礎的な知識を学び、その発展について考察する。</p> <p>教科書・指定図書</p>
第9回	<p>テーマ(何を学ぶか): 情報通信技術を活用した教材と学習教授法          内 容: 情報通信技術を活用した教材と学習教授法について学ぶ。</p> <p>教科書・指定図書</p>
第10回	<p>テーマ(何を学ぶか): 情報通信技術を活用した学習教授法と特別支援          内 容: 情報通信技術を活用した教材と学習教授法について学びつつ、特別支援教育における情報通信技術について考察する。</p> <p>教科書・指定図書</p>
第11回	<p>テーマ(何を学ぶか): オンライン教育の方法と授業デザイン          内 容: オンライン教育の方法を中心に、授業環境と授業デザインについて学ぶ。</p> <p>教科書・指定図書</p>
第12回	<p>テーマ(何を学ぶか): 情報セキュリティと教育データの活用          内 容: 情報セキュリティと教育データの活用について理解する。</p> <p>教科書・指定図書</p>
第13回	<p>テーマ(何を学ぶか): 情報通信技術に基づく校務と学校環境・連携          内 容: 授業以外の校務等において有用な情報通信技術について学ぶ。</p> <p>教科書・指定図書</p>
第14回	<p>テーマ(何を学ぶか): 情報活用能力の育成          内 容: 情報活用能力の育成について考察する。</p> <p>教科書・指定図書</p>
第15回	<p>テーマ(何を学ぶか): 情報通信技術を用いた授業実践の方法          内 容: 情報通信技術を用いた授業体験を通して、教育方法の実践的理解を求める。</p> <p>教科書・指定図書</p>